

『 あそびの中の学びが未来を開く PART 2

～幼児教育から小学校教育への接続～』

講師 吉永安里さん



毎日、幼稚園では子どもたちがたっぷり遊んでいます。子どもたちの夢中な、そして真剣な表情からは、今、それぞれがかけがえのない時間を過ごしていることがわかります。そのような幼稚園時代を過ごした後、子どもたちは小学校、中学校、その先へと、生きる世界を広げていきます。

幼児期は、より広い世界に向かって開かれていく力の基本が培われています。幼稚園教育から小学校教育への接続期に関して研究を進めていらっしゃる吉永先生の大好評のお話、PART2です。今年度もまた、皆さんと一緒に、今あらためて幼稚園や家庭で大切にていきたいことを考えてみたいと思います。

◆ 日時 令和5年6月23日（金）9：45開始 11：15終了

◆ 申込方法

下記のURLまたはQRコードから申込受付フォームに進んでお申し込みください。

* 参加申し込み時に、吉永先生への質問がありましたら、

フォームにご記入ください。

* 申込受付フォーム

<https://forms.gle/APeCchT8T8vxYs4T6>



◆ 申込受付期間

令和5年6月8日（木）～6月22日（木）正午

※先着80名様で締め切らせていただきます。

◆ 参加費・参加対象

*参加費無料

*子育て中の方、子育てに関心をお持ちの方

◆ 主催 学校法人駒場けやき学園 駒場幼稚園
<https://www.komaba.ed.jp/>



吉永安里先生プロフィール

東京学芸大学大学院修士課程修了。白梅学園大学大学院博士課程修了。博士（子ども学）。

東京都内私立幼稚園、東京都公立小学校、東京学芸大学附属小金井小学校勤務の後、國學院大學人間開発学部子ども支援学科准教授。

専門は、幼小接続、言語発達、小学校国語科教育。日本読書学会海外担当幹事。日本国語教育学会研究委員。

<論文>

「『おおきなかぶ』における幼小の指導の連続性—読みの環境構成と指導内容の観点から—」（読書科学 62 (3・4), 175-194, 2021, 単著）

「幼小の読みの指導の差異性と共通性:日本、アメリカ、ベルギーの事例検討から」（読書科学 60(3), 138-155, 2018, 単著）

他

<書籍>

『あそびの中の学びが未来を開く 幼児教育から小学校教育への接続』（世界文化社, 2020, 共編著）

他

◆ お問合せはメールでご連絡ください

komaba-kouza@komaba.ed.jp